

日本
共産党

八幡市議会 報告ニュース

2018年6月3日 No.643

日本共産党八幡市議会議員団 (983) 2005

くらしの相談 お気軽に

山本邦夫市議	982・8844
巖 博市議	982・9663
亀田優子市議	982・1277
中村正公市議	983・8312

市議団メール jcp-ywta@am.wakwak.com

熊本県玉名市、福岡県飯塚市へ視察 庁舎建て替え

八幡市議会
庁舎特別委

市民が利用しやすい窓口 防災への備えなど 公共バス充実も



八幡市議会の庁舎整備特別委員会は5月15、16日に熊本県玉名市、福岡県飯塚市で庁舎建て替えを視察しました。両市とも熊本地震の前後の時期に完成したばかり。両市とも、手続きコーナーを1階に集中させていました。担当窓口の場所がわかりやすいよう表示の色と数字などの工夫もされていました。

防災面では、地震の揺れを吸収する免震工法、高レベルの耐震で対応しているなどの違いがありました。

飯塚市では庁舎2階が広場になっていて、庁舎入り口横から上られるようになっていました。隣接する喫茶室と連携して、大規模災害時の市民避難スペースを想定しています。

飯塚市では、市役所を中心にバスルート、デマンドバスなどの公共交通を整備しており、市民の利便性を考慮していました。



写真は玉名市
の1階受付。下
は飯塚市玄関

庁舎建て
替えなぜ？

八幡市庁舎は耐震性が不足し、将来的に建て替えをする計画でした。2016年の熊本地震で、庁舎が被災し災害対応に遅れが出た自治体があったことから、国から庁舎耐震化が促されました。

八幡市では、国の財源措置がある2020年度に工事を着手し、22年度に開庁する予定。

工事費60億円、引越しなど諸経費20億円を見込んでいますが、経費を肥大化させず、費用負担軽減に努めることが必要です。

日本共産党演説会

山下よしき 党副委員長 参院議員

6月9日 (土)

18時30分～

生涯学習センター・ホール

お話しする人

倉林明子 参院議員
京都選挙区

森下よしみ 府会議員

八幡市議団